

# 森林資源造成課

## 【主な所掌事務】

### （調整・森林資源計画チーム）

- ・課内調整
- ・森林計画制度（地域森林計画）
- ・森林審議会
- ・森林経営計画の認定
- ・森林由来Jークレジット関連業務
- ・入会林野等の整備
- ・森林経営管理制度
- ・森林環境譲与税事業関連業務
- ・水源森林地域保全条例関係
- ・森林GIS情報整備・運用管理
- ・森林整備地域活動支援対策交付金

### （再造林推進チーム）

- ・造林補助事業
- ・林業成長産業化総合対策事業
- ・再造林対策
- ・県営林事業
- ・林業種苗関連業務
- ・林業普及指導



事業名	森林計画推進費			担 当	調整・森林資源計画チーム	
事業年度	昭和40～	事業主体	県	当初予算額	800 千円	
事業目的	全県の森林資源を把握し、森林簿、森林計画図の整備と地域森林計画の策定を行い、計画的に森林施策を推進する。			財	一 般	800 千円
				源		
				内		
				訳		
実施内容	<p>1 森林調査・策定費</p> <p>林分調査、森林計画図、森林簿の整備、地域森林計画の樹立・変更、実務研修会の実施、森林計画樹立のための説明会の開催、関係部局との調整、樹立関係資料の作成 等</p> <p>&lt;実施対象&gt;</p> <p>米代川計画区 175,425ha</p> <p>雄物川計画区 191,195ha</p> <p>子吉川計画区 81,645ha</p> <p>計 448,265ha</p>					

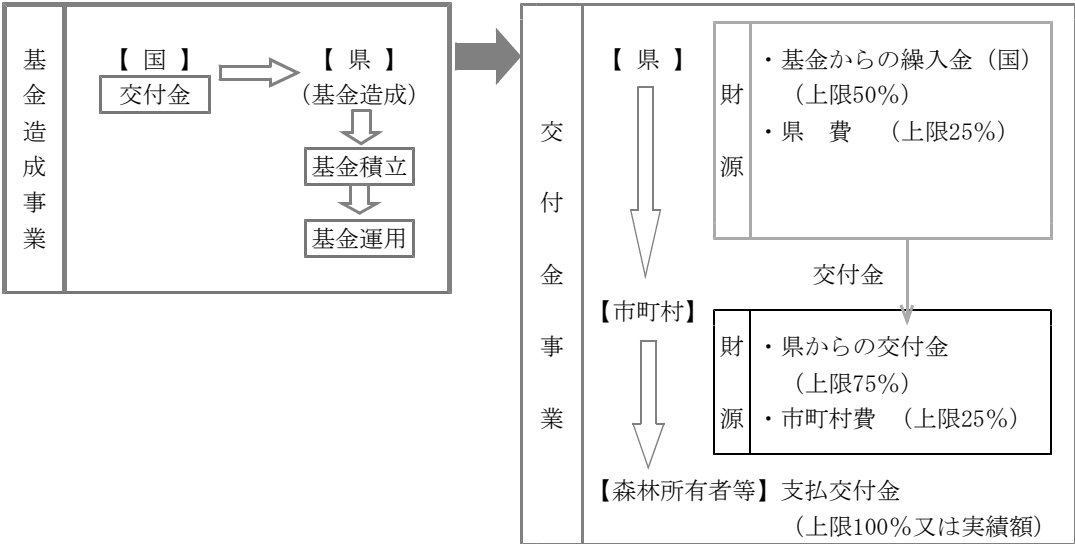
事業名	入会林野等整備促進事業			担 当	調整・森林資源計画チーム	
事業年度	昭和42～	事業主体	県	当初予算額	205 千円	
事業目的	入会林野等の権利関係の近代化と利用の高度化を推進するため、研修会の開催、専門的知識を有するコンサルタント等による指導や嘱託登記を実施する。			財	一 般	205 千円
				源		
				内		
				訳		
実施内容	<p>1 事業内容</p> <p>(1) 入会林野等の整備に係る権利関係の明確化に向けた指導、助言</p> <p>(2) 入会林野等集団に対する指導を適切に行うため、市町村担当者等を対象とした指導、助言、情報提供等</p> <p>(3) 嘱託登記の実施</p> <p>(4) 法律、登記、農林業経営の専門知識を有するコンサルタントに依頼し、入会権の近代化に係る権利調整、登記及び整備後の経営のあり方について入会集団を指導</p>					

事業名	秋田県森林環境譲与税基金積立金			担 当	調整・森林資源計画チーム	
事業年度	令和元～	事業主体	県	当初予算額	160,509 千円	
事業目的	森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律（平成31年法律第3号）第34条第2項各号に掲げる施策に要する資金に充てるため、秋田県森林環境譲与税基金を造成する。			財	財 産	459 千円
				源	一 般	160,050 千円
				内		
				訳		
実施内容	1 令和8年度譲与見込み額			160,050千円（⊖160,050千円）		
	2 基金積立金（運用益分）			459千円（⊕459千円）		
	(1) 運用額 65,441千円（令和7年度末基金残高見込み）					
	(2) 運用方法 大口定期 12か月 金利0.700%					
	(3) 運用益 458,089円					

事業名	秋田県森林経営管理制度推進事業【森林環境譲与税基金】			担 当	調整・森林資源計画チーム	
事業年度	令和元～	事業主体	県	当初予算額	12,603 千円	
事業目的	平成31年4月に施行された「森林経営管理法」に基づき、市町村が実施する森林整備等を円滑に推進するため、森林環境譲与税を活用し、支援員の配置や研修の開催等により市町村への支援等を行う。			財源内訳	繰入金	12,555 千円
					諸収入	48 千円
実施内容	1 市町村技術者等養成事業 市町村が抱える課題を解決するための研修会の開催や、課題を解決する道筋を掴むための協議を実施する。 (1) 基礎及び応用研修 市町村が直面している課題を解決できる知識・情報を習得する研修会を実施。 (2) 推進プロジェクトチーム 市町村が直面している課題を解決する道筋を掴むため推進プロジェクトチームにおいて協議を実施。			1,265千円 (◎1,265千円)		
	2 秋田県森林経営管理支援センター運営事業 市町村の制度推進を支援するため支援員を配置し、市町村の進捗状況等に応じた支援を実施する。 (1) 県内2箇所支援員1名ずつを配置し、市町村業務等の支援や研修の企画立案を実施			11,338千円 (◎11,290千円、◎48千円)		

事業名	森林情報利活用ステップアップ事業【森林環境譲与税基金】			担 当	調整・森林資源計画チーム	
事業年度	平成29～	事業主体	県	当初予算額	123,377 千円	
事業目的	森林環境譲与税を活用した市町村の森林整備等を支援するため、森林情報を一元管理する森林GISによる精度の高い森林資源データの効率的かつ継続的な利活用及び精度向上により、市町村における森林環境譲与税事業の円滑な運用を推進する。			財源内訳	国庫	10,000 千円
					繰入金	44,722 千円
					諸収入	68,655 千円
実施内容	1 森林GIS高度化事業 森林情報の効率的な連携や精度向上を実現する森林GISの機能を充実させるとともに、高度化した森林GISの利活用を継続して推進し、市町村における円滑な森林環境譲与税事業の運用を支援する。 (1) 森林GIS機能の充実 森林GISに森林経営管理制度等の推進に必要な情報を整備する機能等を搭載 (2) 高度化した森林GIS利活用の推進 ①森林情報データ管理等の運用管理、ヘルプデスク設置 ②市町村等がノウハウを取得するためのシステム利活用研修 (3) 森林資源情報の整備 森林GISのデータの更新作業と情報収集を行う会計年度任用職員を雇用する。 (4) 森林計画図等の適正化 森林計画図等に最新の地籍調査結果を反映させる。			37,575千円 (◎10,000千円、◎27,561千円、◎14千円)		
	2 森林情報デジタル化推進事業 森林経営管理制度等の森林整備を推進するため、先端技術を活用し、森林資源や境界など森林情報のデジタル化を図る。 (1) 事業内容 航空レーザ計測及びデータ解析により森林の基盤情報のデジタル化を図り、市町村と共有する。 (2) 負担割合 県20%、市町村80% (3) 全体計画 ①対象市町村 北秋田市、三種町、五城目町、八郎潟町、仙北市、美郷町 ②事業期間 令和6～9年度 ③対象面積 890.44km <sup>2</sup> (4) 令和8年度計画 ①対象市町村 北秋田市、仙北市 ②計画面積 220.00km <sup>2</sup>			85,802千円 (◎17,161千円、◎68,641千円)		

事業名	森林整備地域活動支援対策交付金【森林整備地域活動支援基金】			担当	調整・森林資源計画チーム																																																	
事業年度	平成14～	事業主体	県、市町村	当初予算額	6,641千円																																																	
事業目的	森林経営計画等による計画的かつ適切な森林整備の推進を図るため、集約化施策に意欲的に取り組む森林所有者等に対し、市町村との協定に基づき行う「森林経営計画作成促進」等の地域活動を支援する。			財源	繰入金	4,420千円																																																
				内	一般	2,221千円																																																
				訳																																																		
実施内容	<p>1 森林整備地域活動支援対策交付金 6,600千円（◎4,400千円、⊖2,200千円）</p> <p>(1) 対象森林</p> <p>①森林経営計画の作成促進 森林経営計画の対象とされていない森林、計画期間が終了した森林、計画の最終年度又はその前年度となる計画地及び森林経営計画対象森林で計画の期間内に間伐を実施しようとする森林であって、他事業による森林の現況調査が実施されていない森林</p> <p>②森林境界の明確化 地域森林計画の対象とする森林であって、境界が不明瞭な森林</p> <p>③森林所有者の探索 既存事業で所有者の確認を行った結果、所有者が不明であった森林</p> <p>④森林経営計画作成・森林境界の明確化に向けた条件整備 市町村長と「森林経営計画作成促進」「森林境界の明確化」の協定を締結した森林</p> <p>(2) 対象行為及び交付金額</p> <p>①森林経営計画の作成促進 ア 内容 森林経営計画作成や森林経営計画期間内における間伐実施のための準備活動（森林情報の収集活動、森林調査、説明会の開催等） イ 交付額 12,000円/ha～72,000円/haを超えない額（不在村者対応の有無で加算）</p> <p>②森林境界の明確化 ア 内容 境界が不明瞭な森林における境界確認、測量、情報整理、市町村への情報提供 イ 交付額 56,000円/ha～118,000円/haを超えない額（リモートセンシングデータを活用して測量した場合に加算）</p> <p>③森林所有者の探索 ア 内容 戸籍、住民票、課税情報等の公的書類を活用して所有者を探索・確認する活動 イ 交付額 6,000円/haを超えない額</p> <p>④森林経営計画作成・森林境界の明確化に向けた条件整備 ア 内容 協定の対象森林内の作業路網及び対象森林までの作業路網の簡易な改良（木製横断工、土留、洗い越し、砂利補充等） イ 交付額 52,000円/haを超えない額</p> <p>(3) 対象者 市町村及び市町村と協定を締結し森林施業の集約化に意欲的に取り組む森林組合、林業事業者、森林所有者等</p> <p>(4) 負担割合 国1/2、県1/4、市町村1/4</p> <p>(5) 事業主体 市町村</p> <p>(6) 令和8年度計画</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">交付森林面積 (ha)</th> <th rowspan="3">交付金計</th> <th colspan="4">事業費内訳 (千円)</th> </tr> <tr> <th colspan="3">県交付金</th> <th rowspan="2">市町村費</th> </tr> <tr> <th>国費 (基金)</th> <th>県費</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①計画作成促進</td> <td>170</td> <td>8,800</td> <td>6,600</td> <td>4,400</td> <td>2,200</td> <td>2,200</td> </tr> <tr> <td>②境界明確化</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>③森林所有者探索</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>④条件整備</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>170</td> <td>8,800</td> <td>6,600</td> <td>4,400</td> <td>2,200</td> <td>2,200</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 推進事務費</p> <p>(1) 都道府県推進費 41千円（◎20千円、⊖21千円）</p> <p>①事業内容 県が実施する説明会、交付申請の審査等、指導監督事務に要する経費</p> <p>②事業主体 県</p>						交付森林面積 (ha)	交付金計	事業費内訳 (千円)				県交付金			市町村費	国費 (基金)	県費		①計画作成促進	170	8,800	6,600	4,400	2,200	2,200	②境界明確化	0	0	0	0	0	0	③森林所有者探索	0	0	0	0	0	0	④条件整備	0	0	0	0	0	0	計	170	8,800	6,600	4,400	2,200	2,200
交付森林面積 (ha)	交付金計	事業費内訳 (千円)																																																				
		県交付金			市町村費																																																	
		国費 (基金)	県費																																																			
①計画作成促進	170	8,800	6,600	4,400	2,200	2,200																																																
②境界明確化	0	0	0	0	0	0																																																
③森林所有者探索	0	0	0	0	0	0																																																
④条件整備	0	0	0	0	0	0																																																
計	170	8,800	6,600	4,400	2,200	2,200																																																

事業名	森林整備地域活動支援基金積立金			担当	調整・森林資源計画チーム		
事業年度	平成14～	事業主体	県	当初予算額	694千円		
事業目的	森林経営計画等による計画的かつ適切な森林整備（森林施業の集約化等）の推進を図るため、市町村が森林所有者等に助成する資金として基金を造成する。			財源	694千円		
				内			
				源			
				訳			
実施内容	1 事業内容						
	<p>(1) 資金の積立 国から交付される交付金の全額を資金として積み立てる。（平成27年度から基金制度廃止）</p> <p>(2) 資金の管理・運用 ①県は、資金の管理・運用等を条例を定めて行う。 ②県における本資金の経理は、他の事業の経費と区分して行う。 ③県は、資金の運用により生じた運用益を資金に繰り入れる。 ④県は、計画に対して過大に基金を保有している場合は返還する。</p> <p>(3) 森林整備地域活動支援対策交付金の流れ</p> 						
2	令和8年度基金造成額				694千円（㊦694千円）		
3	基金管理状況					(単位：円)	
	区分	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績見込み	R8計画
	前年度繰越額	120,439,284	112,055,383	107,403,213	103,829,935	101,471,790	99,020,790
	運用益	2,409	2,241	2,142	73,045	229,000	694,000
	その他(返還金等)			483,130	271,350		
	国交付金額(造成額)						
	基金総額 ①	120,441,693	112,057,624	107,888,485	104,174,330	101,700,790	99,714,790
	取崩額 ②	8,386,310	4,654,411	4,058,550	2,702,540	2,680,000	4,420,000
	年度末基金残高	112,055,383	107,403,213	103,829,935	101,471,790	99,020,790	95,294,790
4	県条例	秋田県森林整備地域活動支援基金条例（平成14年7月9日秋田県条例第52号）					

事業名	林業普及指導研修補助事業			担 当	再造林推進チーム	
事業年度	昭和58～	事業主体	県	当初予算額	1,911 千円	
事業目的	地域における事例等の情報の収集整理とその活用を図る林業普及指導事業を円滑に進めるため、試験研究成果の現地適応化による林業技術の改善とその普及を巡回指導する。また、普及指導職員の資質の向上を図るため、国が実施する研修を受講する。			財 源	国 庫	955 千円
					一 般	956 千円
				内		
				訳		
実施内容	<p>1 林業普及指導交付金事業</p> <p>(1) 地区運営事業 普及活動に必要な関係資料を整備し、普及啓発を行う。</p> <p>(2) 普及指導研修等事業 ①国の開催する技術研修及び全国シンポジウム、北海道・東北ブロックシンポジウム等へ参加する。 ②普及指導職員に対する研修（全員・特技等）を実施し、普及指導職員の資質向上を図る。 ③林業技術等の情報交換研修に参加し後継者等の育成を図る。</p> <p>(3) 林業技術現地適応化事業 試験研究成果の取りまとめと情報提供を実施する。</p>					

事業名	林業普及指導事業			担 当	再造林推進チーム	
事業年度	昭和55～	事業主体	県	当初予算額	2,191 千円	
事業目的	森林・林業の重要性の普及啓蒙と林業技術の研修事業を強化するとともに、より効率的な普及活動を展開するため、指導的林業者等の育成と地域の重点対策の検討などを行う。また、林業後継者の意欲を高め林業生産活動の活発化を図られるよう人材育成を主体とした事業を行う。			財 源	一 般	2,191 千円
				内		
				訳		
実施内容	1 意欲的林業者グループ活動支援事業			333千円 (⊖333千円)		
	(1) 林業技術交換研修会開催事業 森林所有者等に対する林業技術の情報提供や林業研究グループ活動発表会・情報交換研修会を開催する。					
	(2) 林業後継者組織育成事業 林業研究グループが先進的な技術や知識を修得するための活動に対して助成する。					
	2 指導的林業者等育成事業			306千円 (⊖306千円)		
(1) 指導林家・林業普及指導協力員研修事業 指導林家・林業普及指導協力員を対象に、最新の林業技術や森林の活用方法等に関する研修会を開催する。						
(2) 林業普及指導協力員活用事業 林業普及指導協力員の活動を支援し、林業普及指導協力員とともに関係機関と連携を図りながら、林業教室等を効率的に開催する。						
3 林業経営コンクール開催事業			127千円 (⊖127千円)			
林業経営に関する優良事例を発掘して、全国コンクールに推薦する。						
4 普及指導業務修得研修事業等			1,425千円 (⊖1,425千円)			
上記の取組を円滑に行うため、林業普及指導員による情報収集活動などを行う。						

事業名	県営林経営事業			担当	再造林推進チーム					
事業年度	明治37～	事業主体	県	当初予算額	47,876 千円					
事業目的	森林資源の培養及び森林生産力の向上に努めることにより、森林の機能を増進し、もって地域林業の振興を図る。			財源内訳	財産	47,741 千円				
					諸収入	4,490 千円				
					一般	△4,355 千円				
実施内容	1 森林整備事業 県営林経営計画に基づく間伐等の保育作業									
	(1) 保育									
	区分		実施予定面積 (ha)							
	保育間伐		24.00							
	整理伐		-							
	計		24.00							
	2 収穫事業									
	(1) 県営林経営計画に基づく、主伐・間伐による収穫事業の実施等（一般競争入札による立木処分）									
	区分		面積 (ha)	処分立木材積 (m <sup>3</sup> )						
	主伐		62.74	36,189						
間伐		16.42	1,738							
計		79.16	37,927							
(2) 作業道開設 1,850m										
参考	事業実績及び計画									
			単位	H25	26	27	28	29	30	R元
	保育事業	除伐	ha	-	1.00	1.00	-	-	-	-
		間伐	ha	51.48	57.71	35.25	74.02	10.58	14.55	3.12
		整理伐	ha	-	-	-	-	-	-	-
		計	ha	51.48	58.71	36.25	74.02	10.58	14.55	3.12
	作業道開設等		m	2,233	-	1,475	1,545	600	-	-
	収穫事業	主伐	m <sup>3</sup>	57,688	30,773	37,026	51,324	48,313	28,596	31,588
		間伐	m <sup>3</sup>	3,029	3,978	5,583	10,144	10,114	2,355	1,647
		計	m <sup>3</sup>	60,717	34,751	42,609	61,468	58,427	30,951	33,235
		単位	単位	R 2	3	4	5	6	7	8
保育事業	除伐	ha	-	-	-	-	-	-	-	-
	間伐	ha	17.65	19.60	7.70	2.02	33.28	8.19	24.00	
	整理伐	ha	-	3.71	-	-	-	2.59	-	
	計	ha	17.65	23.31	7.70	2.02	33.28	10.78	24.00	
作業道開設等		m	315	380	1,500	798	4	4	1,850	
収穫事業	主伐	m <sup>3</sup>	46,533	50,226	39,501	51,981	46,566	60,004	36,189	
	間伐	m <sup>3</sup>	-	3,653	-	-	2,076	2,987	1,738	
	計	m <sup>3</sup>	46,533	53,878	39,501	51,981	48,642	62,991	37,927	

事業名	林業成長産業化総合対策事業			担当	再造林推進チーム				
事業年度	平成30～	事業主体	林業経営体、市町村	当初予算額	170,000 千円				
事業目的	本格的な利用期を迎えているスギ人工林の循環利用を促進し、林業の成長産業化を図るため、県産材の安定供給や需要拡大、再造林の定着に必要な川上から川下までの取組を総合的に推進する。			財源内訳	国庫	170,000 千円			
実施内容	1 間伐材生産・再造林促進事業								
	森林資源の循環利用や原木の安定供給を図るため、間伐材生産や低コスト再造林などに対し支援する。								
	(1) 事業主体 林業経営体、市町村								
	(2) 実施内容 搬出間伐255ha、森林作業道整備24,526m、再造林8ha								
(3) 補助率 定額 (国10/10)									

事業名	造林補助事業		担 当	再造林推進チーム	
事業年度	昭和21～	事業主体	地方公共団体、林業公社、森林組合等		
事業目的	重視すべき機能に応じた森林整備を計画的に推進し、多面的機能を十分に発揮できる森林を育成するために実施する植栽、下刈り、間伐などの適切な森林整備を支援する。		財源	国庫	1,040,377千円
			内訳	県債	124,100千円
				一般	369,801千円
実施内容	<p>1 森林環境保全直接支援事業 1,365,928千円 (◎980,371千円、◎124,100千円、◎261,457千円) 植栽、下刈り、間伐などの森林の多面的機能の発揮に向けた森林整備を行う。 (1) 事業主体 地方公共団体、森林組合、林業公社、森林所有者等 (2) 事業内容 人工造林、下刈り、間伐、更新伐、森林作業道等 (3) 補助率 国3/10、県1/10 (公社分については県2/10)</p> <p>2 特定機能回復事業 47,350千円 (◎23,706千円、◎23,644千円) 公益的機能の高い松林の健全化を図るため、松くい虫被害木を含む不用木、不良木の伐倒、破砕、薬剤によるくん蒸処理を行う (1) 事業主体 地方公共団体、森林組合、森林所有者等 (2) 事業内容 衛生伐 (3) 補助率 国5/10、県2/10 (県営分については県5/10)</p> <p>3 指導監督費 121,000千円 (◎36,300千円、◎84,700千円) (1) 事業主体 県 (2) 補助率 国3/10、県7/10</p> <p>4 申請時期 6月、7月、9月、12月、2月、3月の各月1日まで (林業公社は随時申請可)</p>				

事業名	優良種苗確保事業		担 当	再造林推進チーム	
事業年度	平成7～	事業主体	県、秋田県山林種苗協同組合等		
事業目的	品質が確保された優良な種子の採取、提供や県内の針・広葉樹苗木の生産、流通を的確に把握し、優良な種苗の安定供給を行う。		財源	財 産	5,208千円
			内訳	一般	611千円
実施内容	<p>1 種子採取事業 5,439千円 (◎5,208千円、◎231千円) 県営により採種園から品質が確保された優良な種子を採取、保管し、県山林種苗協同組合等に提供する。</p> <p>2 種苗生産指導事業 380千円 (◎380千円) 造林者に優良な苗木を供給するため、県内の林業用苗畑の実態を調査し、針・広葉樹苗木の生産及び流通の状況を把握する。</p>				

事業名	ネット・ゼロに挑戦する再造林拡大事業 【森林環境譲与税基金】		担 当	再造林推進チーム	
事業年度	令和8～11	事業主体	県、林業経営体等	当初予算額	136,686千円
事業目的	伐採後の確実な再造林の実施により、森林の若返りを図り、森林資源の循環利用の確立と将来にわたる二酸化炭素吸収量の確保を図るための取組を総合的に実施する。		財源内訳	財 産	7千円
				繰入金	34,362千円
				諸収入	26千円
				一 般	102,291千円
実施内容	1 造林地集積ネットワーク拡大事業		121,900千円 (⊕30,700千円 ⊖91,200千円)		
	伐採者と造林者が連携する「造林地集積ネットワーク」を構築しながら、森林所有者に代わって造林、保育を行う造林地集積の取り組みを支援する。また、森林所有者に再造林等の働きかけを行う人材の育成・フォローアップを行う。				
	(1) 林業経営体支援対策				
	①事業内容 造林地の集積に取り組む林業経営体へ支援する。				
	②事業主体 林業経営体				
	③事業量 608ha				
	④補助金額 150千円/ha (定額)				
	(2) 森林所有者支援対策				
	①事業内容 造林地の集積に応じる森林所有者へ支援する。				
	②事業主体 秋田県再造林推進協議会				
	③事業量 608ha				
	④補助金額 50千円/ha (定額)				
(3) 造林マイスターフォローアップ対策					
①事業内容 マイスター向け研修会の開催・認定					
②事業主体 県					
2 先進的造林技術推進事業		4,910千円 (⊕1,980千円 ⊖2,930千円)			
低コスト・省力造林技術の普及定着に向けてスギエリートツリー展示林等の整備や実践人材の育成を行う。					
(1) 先進施業技術推進事業					
①事業内容 エリートツリー展示林等の整備					
②事業主体 県					
(2) 先進技術人材育成事業					
①事業内容 先進技術を実践する人材の育成					
②事業主体 県					
3 再造林優良種苗確保事業		8,194千円 (⊕7千円、⊖26千円、⊖8,161千円)			
再造林に必要な優良種苗を安定的に供給するため、スギエリートツリー採種園の整備を行う。					
(1) 次世代林業種苗生産事業					
①事業内容 スギエリートツリー採種園の整備					
②事業主体 県 (林業研究研修センター)					
4 あきたの森林若返り普及促進事業		1,682千円 (⊕1,682千円)			
再造林に対する県民の理解を深めるため、ネット・ゼロの実現に向けて森林・林業が果たす役割や再造林の必要性について普及するほか、県有林で取得した森林J-クレジットの販売と森林J-クレジット創出拡大に向けた普及啓発を行う。					
(1) 秋田県再造林推進協議会と連携した普及促進					
①事業内容 再造林推進大会、パンフレット配布、出前講座等の開催等					
②事業主体 県					
(2) 森林J-クレジット創出拡大					
①事業内容 県有林での森林J-クレジット販売、普及セミナーの開催					
②事業主体 県					